



会 報

第 277 号

— 新支部長紹介 —

平成 30 年 5 月から石川県支部の支部長に就任後、6 月に本部理事(広報委員長)に就任されました、木谷晋也先生に登場していただきました。



石川県支部長／常任理事
(広報委員長)

木谷 晋也先生

プロフィール

昭和 61 年 3 月 富山県立新湊高等学校卒業

昭和 61 年 4 月 中央大学法学部法律学科入学

平成 2 年 3 月 中央大学法学部法律学科卒業

平成 2 年 4 月 有限会社 中島商事入社

平成 5 年 7 月 有限会社 中島商事退社

平成 5 年 9 月 有限会社 木谷綜合学園入社

平成 30 年 5 月 全国珠算学校連盟石川県支部長に就任

平成 30 年 6 月 公益社団法人全国珠算学校連盟

常任理事(広報委員長)に就任

<趣味> 旅行・読書

<座右の銘> (好きな言葉) 裂古破今(れっこはこん)

<抱負> ～石川県支部長・本部常任理事就任にあたり～

これまで以上に、支部が一丸となって珠算の普及に努めて行きたいと
思います。また、本部理事としても、学校連盟に少しでも貢献できる様、
石川県支部の運営にあたって参ります。

今後とも、会員の皆様方には一層のご指導のほど、宜しくお願いします。

会 長 就 任 挨 拶



公益社団法人 全国珠算学校連盟
会 長 吉 田 松 雄

このたび6月3日に開催されました第57回通常総会におきまして、皆様の温かい励ましとご支援のもと、全国珠算学校連盟の会長に推挙され再任されました。これまで、(平成25年まで)6期12年の会長の任を務めた後、しばらくは山中前会長のサポート役の顧問として務めて参りましたが、ますます少子高齢化が進み、珠算教育の発展・継続についても、困難が予想される中、再度、会長職の任にあたる事となりました。責任の重大さに身の引き締まる思いと同時に、まことに光栄に存じます。

さて、当連盟は、昭和36年全国各種学校総連合会の全国珠算学校専門部会として発足し、翌37年に全国珠算学校連盟が結成され、昭和43年の文部省(現文部科学省)の認可を経、平成25年3月に内閣府から公益社団法人の認可を得て、同年4月1日には新生の「公益社団法人 全国珠算学校連盟」として再出発し、今日に至っております。

昨年3月に、平成32年度からの小学校の新学習指導要領が公表され、珠算教育については、長年の文部科学省等への働き掛けが功を奏して、3年生・4年生の算数科のカリキュラムに組み込まれておりますが、今後とも関係団体への珠算教育強化への働きかけがますます重要となって参ります。

こうした中、学校連盟本部と各都道府県支部との連携がますます必要となっており、今後とも本部・支部・会員間での意見交換など活発化し、会員の諸先生方と一緒に、助け合いながら、公益法人としてより開かれた組織運営を心がけ、学校連盟の発展に全力をつくして参りたいと存じます。この場をお借りして、皆様方の絶大なるご支援とご協力をお願いして、会長就任のご挨拶とさせていただきます。



総会で挨拶する吉田新会長



総会審議の様子

第57回 通常 総会 報告

第57回通常総会が平成30年6月3日（日）東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島）において開催されました。

本総会では、「平成29年度事業報告及び決算承認の件」のほか、「役員報酬総額及び支給基準改定の件」・「平成30・31年度役員選任の件」等の議案が審議され、原案通り承認されました。この後、例年通り平成29年度検定試験協力支部（石川県、大阪府、愛知県、兵庫県、北海道の5支部）及び行事協力支部（兵庫県）の表彰が行われました。続いて、「新入会員及び支部長変更の報告」の他「全日本競技大会」、「集合研修会」について内容等の報告がなされました。総会での審議内容と報告事項等、総会で配布された資料と共に主要部分について以下の通りご報告いたします。なお、総会での役員の選任を受け、代表理事（会長・副会長）以下新執行部の役員が次頁の名簿の通り選定され、総会において承認されましたのでご報告いたします。また、新たに就任されました吉田会長からの就任挨拶を前ページに掲載しました。



総会の様子



総会で質問に答える役員の先生方



質問に答える役員



役員の先生方



新役員による理事会の様子



会の質疑の様子



支部表彰（行事協力 兵庫県）



総会の様子

平成 30・31 年度 公益社団法人 全国珠算学校連盟 役員・支部長名簿

【代表理事】				【常任理事】		
会 長	吉 田 松 雄			総 務 委 員 長	蓮 井 慶 太 郎	
副会長	岡 田 良 章			財 務 委 員 長	倉 田 裕	
〃	南 雲 初 江			検 定 委 員 長	出 井 生 代	
〃	渡 邊 攝 宣			学 校 経 営 対 策 委 員 長	大 滝 徹	
				広 報 委 員 長	木 谷 晋 也	
SEQ.	支 部	理 事	備 考	支 部 長	備 考	特 席
1	北 海 道	吉 田 松 雄		小 林 久 美 子		(名誉会長) 細田博之 (参与) 林大治郎
2	青 森 県			阿 部 伸 一		
3	宮 城 県	木 曾 賢 一	新 任	木 曾 賢 一	理事兼任	
4	岩 手 県			及 川 實		
5	秋 田 県			佐 藤 義 裕	新 任	
6	福 島 県			三 富 邦 基		
7	茨 城 県	山 中 幸 二		山 中 幸 二	理事兼任	
8	栃 木 県	横 須 賀 長 次		横 須 賀 長 次	理事兼任	
9	群 馬 県			中 野 や よ い		
10	埼 玉 県	南 雲 初 江		田 中 光 良	新 任	
11	千 葉 県			早 川 典 秀		
12	東 京 都	渡 邊 攝 宣		堀 野 晃		
13	神 奈 川 県	竹 中 翠		竹 中 翠	理事兼任	
14	山 梨 県			長 谷 部 和 子		
15	長 野 県			宮 坂 文 雄		
16	新 潟 県	杵 鞭 博 昭		杵 鞭 博 昭	理事兼任	
17	富 山 県			鍛 冶 淳 子		
18	石 川 県	木 谷 晋 也	新 任	木 谷 晋 也	新任・理事兼任	
19	福 井 県			藤 井 重 昭		
20	岐 阜 県	立 木 博		大 石 健 太 郎		
21	静 岡 県	広 瀬 三 千 男	新 任	広 瀬 三 千 男	新任・理事兼任	
22	愛 知 県	大 滝 徹		鈴 木 直 光		
23	三 重 県	倉 田 裕	新任・会長推薦	倉 田 裕	理事兼任	
24	京 都 府			津 畑 吉 洋		
25	大 阪 府	岡 田 良 章		河 村 嘉 洋		
26	兵 庫 県	蓮 井 慶 太 郎		蓮 井 慶 太 郎	理事兼任	
27	和 歌 山 県			堺 順 子	新 任	
28	鳥 取 県			井 上 清		
29	島 根 県	松 原 広 子		松 原 広 子	理事兼任	
30	広 島 県			徳 永 博 旦		
31	山 口 県			山 口 弘		
32	香 川 県	為 定 満 子		為 定 満 子	理事兼任	
33	福 岡 県	出 井 生 代		永 田 恵 美 子		
34	宮 崎 県			二 之 宮 秀 一		
35	佐 賀 県			吉 江 國 雄		
36	沖 縄 県			具 志 川 光 彦		
	宮 城 県	林 順 一 郎	新任・会長推薦			
		監 事				
1	愛 知 県	古 川 侃 司				
2	千 葉 県	鈴 木 啓 一				

平成 28 年度 事業報告書

平成 29 年度における各種事業並びに活動について、以下ご報告いたします。

1. 総務関係

(1)総会、理事会、常任理事会、監査会、全国支部長会を次のとおり開催しました。

総 会	1 回	29 年 6/4
理 事 会	3 回	29 年 5/7, 8/24, 30 年 2/25
常 任 理 事 会	10 回	29 年 4/9, 5/7,6/4, 6/14,7/30, 8/24,9/30, 11/19, 30 年 1/8, 2/25
監 査 会	2 回	29 年 4/9, 11/19
全 国 支 部 長 会	1 回	30 年 2/25

(2)平成 29 年度全国珠算技能検定試験、全国算数能力検定試験、第 36 回全日本珠算技能競技大会 の後援名義使用許可申請書を平成 29 年 3 月に文部科学省に提出し、同年 5 月に後援名義使用の許可を得ました。

(3)平成 29 年度会員の異動状況は次の通りです。

区 分		平成 28 年度末	平成 29 年度末	増減
正会員数		696	707	+11
賛助会員数		11	11	
計		707	718	+11
参 考	新入会員	29	32	
	退会会員	15	21	

2. 検定試験事業 (公益目的事業)(但し、珠算・暗算検定準 3 級以下は共益事業)

(1)平成 29 年度全国珠算・暗算技能検定試験の受験者数

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	増 減
◆ 珠算段位	5,260	5,237	△ 23
珠算 1 ～ 3 級	30,315	30,092	△ 223
珠算 4 ～ 8 級	28,176	28,369	+ 193
珠算 9 ～ 1 0 級	5,440	5,636	+196
小計 (珠算)	69,191	69,334	+ 143
◆ 暗算段位	3,278	3,492	+ 214
暗算 1 ～ 3 級	12,351	14,736	+ 2,385
暗算準 3 ～ 8 級	19,789	18,599	△ 1,190
暗算 9 ～ 1 0 級	—	1,710	+ 1,710
小計 (暗算)	35,418	38,537	+ 3,119
合 計	104,609	107,871	+ 3,262

(2)珠算段位検定の昇段者は 1,736 名、暗算段位検定の昇段者は 738 名でした。

(3)平成 29 年度全国算数能力検定試験の受験者数

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	増 減
第 1 回目 (前期)	4,781	4,736	△ 45
第 2 回目 (中期)	5,697	5,768	+ 71
第 3 回目 (後期)	6,749	6,996	+ 247
合 計	17,227	17,500	+ 273

(4)平成 29 年度検定試験答案審査会を 9 回開催し、その結果を会報等で会員各位へ報告しました。

(29 年 4/12, 6/14, 7/5, 8/10, 10/11, 11/1, 12/13, 30 年 2/15, 3/7)

3. 競技大会事業 (公益目的事業)

- (1) 第36回 全日本珠算技能競技大会を、平成29年7月31日(月)「国立オリンピック記念青少年総合センター」(東京都)において開催いたしました。(本部担当)
参加選手：24 都道府県及び(海外)モンゴルから7名参加第1部125名第2部119名計244名
個人総合優勝：1部石川県(井上莉里選手) / 2部三重県(杵川日向雅選手)
- (2) 都道府県支部に対する珠算競技大会への支援
各支部等主催の珠算競技大会にたいして後援と助成を行いました。(会長賞賞状、楯など支給)

4. 研修事業等 (公益目的事業)

- (1) 第46回全国珠算学校集合研修会を、神戸市「ホテルオークラ神戸」において、
8月23日(水)に開催いたしました。(兵庫県支部が支援)
参加人員121名
第1講テーマ「播州そろばんの過去・現代・これから」(講師：株式会社ダイイチ会長宮永英孝先生)
第2講テーマ「地域に愛されるそろばん教室」(講師：学校法人立木学園理事長立木博先生)
- (2) 第3回「新世代の会 勉強会」を、10月1日(日)「東京ガーデンパレス」にて、開催いたしました。
参加者：47名(内60才以上の参加者25名)
テーマ「珠算塾の経営・運営・PR・後継者問題について」(発表者：木谷綜合学園副園長木谷晋也先生)
※講演後、本会の趣旨(珠算教育現状、連盟の役割・行事に関する課題等意見交換をし、今後の事業活動に活かす)に沿って意見交換。
- (3) 第9回指導者研修会「明日の珠算を考える会2017」を、10月1日(日)「東京ガーデンパレス」にて、開催いたしました。
参加者：97名
第1講テーマ「元気が一番！ ただいま、有段者180名」(講師：高柳和之先生埼玉県：月刊サンライズ発行者)
第2講テーマ「ホームページの作成について」(講師：二石芳裕先生本郷サイエンステクノ社長)

5. 広報活動 (公益目的事業)

- (1) 連盟機関紙「会報」を平成29年度中、4回(6月、9月、1月、3月)発行。会員への情報提供、並びに
対外的なPRに努めました。(発行部数：800×4回＝3,200部)
- (2) 児童・生徒向け新聞「ふれんず」を年3回(6月、9月、3月)発行、「会報」と共に、お届けしました。

6. 学校経営対策事業

- (1) 優秀生徒を表彰いたしました。
- (2) 検定協力優秀校を表彰いたしました。(対象：算数検定を含めて200名以上の受験者があった教場 全182校)
- (3) 検定協力優秀支部を表彰いたしました。(上位5支部：石川県、大阪府、愛知県、兵庫県、北海道)
- (4) 慶弔規定により、慶弔金4件、見舞金2件を支給いたしました。
- (5) 生徒安全会の給付件数は4件でした。
- (6) 珠算教育名誉段位(9・10段)及び、一般教育段位(初段～8段)段位認定証の授与をいたしました。
(名誉教育段位0名、一般教育段位2名)
- (7) 教員資格申請に対して資格認定証の交付を行いました。
(1名：正教員0名、助教員1名)
- (8) 会員手帳を調製し無償配布。
(12月：1会員あたり2冊)
- (9) 教材展示会を集合研修会(8月)にあわせて、開催。
- (10) 生徒募集ポスター及び検定試験日告知ポスター配布。
(生徒募集ポスター2種類：有償／検定日告知ポスター：無償)

7. 珠算教育に関する調査・研究事業（公益目的事業）

珠算教育・算数教育の社会への振興をはかる目的のため、情報発信ツールである当連盟のホームページを利用して、「第46回全国珠算学校集合研修会」及び第9回指導者研修会「明日の珠算を考える会2017」等で発表された内容をレポートした会報をホームページ上に公開。珠算教育の現場で、日々実践されている指導法やそろばん指導にまつわるエピソードなどの内容を広く一般に紹介し、珠算教育の振興に努めました。

また、海外珠算教育事情の調査の為、8月にモンゴルの会員が運営する首都ウランバートルの珠算教室を視察、2月には台湾の会員が運営する台北市内の珠算教室を視察し、海外の珠算教育の現状や珠算の指導方法に関する意見交換を行いました。

8. その他の事業

（1）全国珠算教育団体連合会活動事業への参画

ア 代表者会議への参加（5/14、11/12）

イ 専門委員会への参加（中島えいこ先生）6回（4/12、6/2、7/4、12/13、16、H30.3/12）

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。



懇親会で挨拶する岡田新副会長



林新参与による乾杯の音頭



懇親会の様子



旭日小綬章のお祝いの花束を受け取る吉田新会長

平成 29 年度 (2017) の 主要行事の報告

※平成 29 年度実施の主な行事は、次のとおりです。

と き	と こ ろ	主 要 行 事
平成 29 年 (2017)		
4 月 9 日	本 部 事 務 局	決算監査会・常任理事会
12 日	本 部 事 務 局	答案審査会
5 月 7 日	東 京	決算理事会
28 日	全 国 一 斉	珠算第 306 回、暗算第 262 回、珠段第 253 回、暗段第 181 回 検定試験
6 月 4 日	東 京	第 56 回通常総会
14 日	本 部 事 務 局	答案審査会
18 日	全 国 一 斉	第 68 回 (前期) 全国算数能力検定試験
30 日		「会報」第 273 号発行・ふれんず発行
7 月 5 日	本 部 事 務 局	答案審査会
23 日	全 国 一 斉	珠算第 307 回、暗算第 263 回、珠段第 255 回、暗段第 182 回 検定試験
31 日	東 京	第 36 回 全日本珠算技能競技大会 (国立オリンピック記念青少年総合センター)
8 月 2 日～6 日	モ ン ゴ ル	モンゴル珠算教育事情視察研修
10 日	本 部 事 務 局	答案審査会
23 日	神 戸	第 46 回 全国珠算学校集合研修会・懇親会
24 日	〃	常任理事会・理事会
9 月 24 日	全 国 一 斉	珠算第 308 回、暗算第 264 回、珠段第 255 回、暗段第 183 回 検定試験
9 月 30 日		「会報」第 274 号発行・ふれんず発行
10 月 1 日	東 京	第 3 回 新世代の会 2017 (勉強会)
〃	〃	第 9 回 指導者研修会「明日の珠算を考える会 2017」
11 日	本 部 事 務 局	答案審査会
15 日	全 国 一 斉	第 69 回 (中期) 全国算数能力検定試験
11 月 1 日	本 部 事 務 局	答案審査会
19 日	本 部 事 務 局	中間監査会・常任理事会
26 日	全 国 一 斉	珠算第 309 回、暗算第 265 回、珠段第 256 回、暗段第 184 回 検定試験
12 月 13 日	本 部 事 務 局	答案審査会
平成 30 年 (2018)		
1 月 1 日		「会報」第 275 号発行
8 日	横 浜	常任理事会
28 日	全 国 一 斉	珠算第 310 回、暗算第 266 回、珠段第 257 回、暗段第 185 回 検定試験
2 月 1 日～4 日	台 湾	台湾珠算教育事情視察研修
15 日	本 部 事 務 局	答案審査会
18 日	全 国 一 斉	第 70 回 (後期) 全国算数能力検定試験
25 日	東 京	理事会・全国支部長会
3 月 7 日	本 部 事 務 局	答案審査会
25 日	全 国 一 斉	珠算第 311 回、暗算第 267 回、珠段第 258 回、暗段第 186 回 検定試験
31 日		「会報」第 276 号発行・ふれんず発行

法 人 名 : 公益社団法人 全国珠算学校連盟

貸借対照表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	82,103,751	81,714,849	388,902
未収金	23,600	30,700	△ 7,100
仮払金	40,000	0	40,000
立替金	5,290	0	5,290
流動資産合計	82,172,641	81,745,549	427,092
2. 固定資産			0
(1) 基本財産			0
土地	54,716,920	54,716,920	0
基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	57,716,920	57,716,920	0
(2) 特定資産			0
慶弔引当資産	2,738,000	2,738,000	0
生徒安全会基金	15,971,956	15,971,956	0
珠算振興事業基金	17,370,846	17,370,846	0
珠算振興事業基金 (特定費用準備資金)	12,629,154	12,629,154	0
会館資産取得基金 (資産取得資金)	11,160,771	121,885	11,038,886
特定資産合計	59,870,727	48,831,841	11,038,886
(3) その他固定資産			0
建物	19,763,872	20,521,295	△ 757,423
什器備品	147,562	198,665	△ 51,103
その他固定資産合計	19,911,434	20,719,960	△ 808,526
固定資産合計	137,499,081	127,268,721	10,230,360
資産合計	219,671,722	209,014,270	10,657,452
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	885,054	581,493	303,561
前受金	51,000	12,000	39,000
預り金	117,335	141,835	△ 24,500
仮受金	0	1,000	△ 1,000
流動負債合計	1,053,389	736,328	317,061
2. 固定負債			0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,053,389	736,328	317,061
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
2. 一般正味財産	218,618,333	208,277,942	10,340,391
(うち基本財産への充当額)	(57,716,920)	(57,716,920)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(59,870,727)	(48,831,841)	(11,038,886)
正味財産合計	218,618,333	208,277,942	10,340,391
負債及び正味財産合計	219,671,722	209,014,270	10,657,452

正味財産増減計算書（損益計算書）

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	2,500	△ 1,500
特定資産運用益			
特定資産受取利息	44,899	15,761	29,138
受取入会金			
受取入会金	160,000	135,000	25,000
受取会費			
会員受取会費	7,100,000	7,020,000	80,000
事業収益			
生徒安全会収入	29,500	20,000	9,500
検定収入	147,857,700	144,875,500	2,982,200
教育認定収入	18,000	30,000	△ 12,000
事業収益計	147,905,200	144,925,500	2,979,700
受取負担金			
受取負担金	2,220,000	2,104,000	116,000
雑収益			0
受取利息	73	540	△ 467
雑収益	753,370	981,350	△ 227,980
雑収益計	753,443	981,890	△ 228,447
経常収益計	158,184,542	155,184,651	2,999,891
(2) 経常費用			
事業費			
(事) 給料手当	9,385,966	9,097,964	288,002
(事) 役員報酬	3,538,125	3,135,000	403,125
(事) 福利厚生費	2,368,786	2,573,460	△ 204,674
(事) 旅費交通費	3,916,564	3,456,127	460,437
(事) 通信運搬費	1,819,743	1,850,754	△ 31,011
(事) 減価償却費	728,195	771,484	△ 43,289
(事) 消耗品費	1,223,750	1,298,024	△ 74,274
(事) 印刷製本費	14,062,431	14,208,896	△ 146,465
(事) 光熱水料費	777,466	741,199	36,267
(事) 賃借料	762,000	1,715,766	△ 953,766
(事) 諸謝金	414,822	596,187	△ 181,365
(事) 租税公課	2,137,119	2,350,702	△ 213,583
(事) 支払負担金	1,700,000	1,900,000	△ 200,000
(事) 委託費	144,288	214,272	△ 69,984
(事) 作問関係費	1,007,640	929,880	77,760
(事) 会議費	582,935	940,491	△ 357,556
(事) 旅費	8,937,884	10,745,869	△ 1,807,985
(事) 支払給付金	28,000	34,000	△ 6,000
(事) 建物管理費	333,666	854,184	△ 520,518
(事) 会場費等	82,387,590	80,456,450	1,931,140
(事) 雑費	2,441,971	2,517,974	△ 76,003
事業費計	138,698,941	140,388,683	△ 1,689,742
管理費			0
(管) 役員報酬	2,686,875	4,121,000	△ 1,434,125
(管) 給料手当	860,722	834,311	26,411
(管) 福利厚生費	179,091	189,199	△ 10,108
(管) 会議費	2,153,809	2,162,235	△ 8,426
(管) 旅費交通費	109,827	87,179	22,648
(管) 通信運搬費	76,691	90,158	△ 13,467
(管) 減価償却費	80,331	84,045	△ 3,714
(管) 消耗品費	20,933	21,423	△ 490
(管) 印刷製本費	324,976	442,264	△ 117,288
(管) 光熱水料費	63,038	60,097	2,941
(管) 賃借料	749,494	590,041	159,453
(管) 保険料	163,440	0	163,440
(管) 諸謝金	336,000	400,000	△ 64,000
(管) 租税公課	173,281	190,598	△ 17,317
(管) 旅費	724,693	871,287	△ 146,594
(管) 渉外費	262,140	263,960	△ 1,820
(管) 建物管理費	27,054	69,258	△ 42,204
(管) 雑費	152,815	178,818	△ 26,003
管理費計	9,145,210	10,655,873	△ 1,510,663
経常費用計	147,844,151	151,044,556	△ 3,200,405
評価損益等調整前当期経常増減額	10,340,391	4,140,095	6,200,296
当期経常増減額	10,340,391	4,140,095	6,200,296
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
固定資産売却損			0
什器備品売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	10,340,391	4,140,095	6,200,296
当期一般正味財産増減額	10,340,391	4,140,095	6,200,296
一般正味財産期首残高	208,277,942	204,137,847	4,140,095
一般正味財産期末残高	218,618,333	208,277,942	10,340,391
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	218,618,333	208,277,942	10,340,391

正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	1,000	1,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	21,068	1,595	22,236	44,899
受取入会金				
受取入会金	0	0	160,000	160,000
受取会費				
会員受取会費	0	0	7,100,000	7,100,000
事業収益				
生徒安全会収入	0	29,500	0	29,500
検定収入	99,215,800	48,641,900	0	147,857,700
教育認定収入	0	18,000	0	18,000
事業収益計	99,215,800	48,689,400	0	147,905,200
受取負担金				
受取負担金	2,220,000	0	0	2,220,000
雑収益				
受取利息	0	0	73	73
雑収益	451,000	171,770	130,600	753,370
雑収益計	451,000	171,770	130,673	753,443
経常収益計	101,907,868	48,862,765	7,413,909	158,184,542
(2) 経常費用				
事業費				
(事) 給料手当	7,152,188	2,233,778	0	9,385,966
(事) 役員報酬	2,555,100	983,025	0	3,538,125
(事) 福利厚生費	1,595,102	773,684	0	2,368,786
(事) 旅費交通費	3,226,302	690,262	0	3,916,564
(事) 通信運搬費	1,212,361	607,382	0	1,819,743
(事) 減価償却費	486,320	241,875	0	728,195
(事) 消耗品費	988,018	235,732	0	1,223,750
(事) 印刷製本費	7,855,712	6,206,719	0	14,062,431
(事) 光熱水料費	561,457	216,009	0	777,466
(事) 賃借料	762,000	0	0	762,000
(事) 諸謝金	398,822	16,000	0	414,822
(事) 租税公課	1,543,346	593,773	0	2,137,119
(事) 支払負担金	0	1,700,000	0	1,700,000
(事) 委託費	144,288	0	0	144,288
(事) 作問関係費	630,426	377,214	0	1,007,640
(事) 会議費	530,356	91,579	0	621,935
(事) 旅費	6,454,602	2,483,282	0	8,937,884
(事) 支払給付金	0	28,000	0	28,000
(事) 建物管理費	240,961	92,705	0	333,666
(事) 会場費等	53,667,100	28,720,490	0	82,387,590
(事) 雑費	1,858,327	583,644	0	2,441,971
事業費計	91,862,788	46,875,153	0	138,737,941
管理費				
(管) 役員報酬	0	0	2,686,875	2,686,875
(管) 給料手当	0	0	860,722	860,722
(管) 福利厚生費	0	0	179,091	179,091
(管) 会議費	0	0	2,114,809	2,114,809
(管) 旅費交通費	0	0	109,827	109,827
(管) 通信運搬費	0	0	76,691	76,691
(管) 減価償却費	0	0	80,331	80,331
(管) 消耗品費	0	0	20,933	20,933
(管) 印刷製本費	0	0	324,976	324,976
(管) 光熱水料費	0	0	63,038	63,038
(管) 賃借料	0	0	749,494	749,494
(管) 保険料	0	0	163,440	163,440
(管) 諸謝金	0	0	336,000	336,000
(管) 租税公課	0	0	173,281	173,281
(管) 旅費	0	0	724,693	724,693
(管) 渉外費	0	0	262,140	262,140
(管) 建物管理費	0	0	27,054	27,054
(管) 雑費	0	0	152,815	152,815
管理費計	0	0	9,106,210	9,106,210
経常費用計	91,862,788	46,875,153	9,106,210	147,844,151
評価損益等調整前当期経常増減額	10,045,080	1,987,612	△ 1,692,301	10,340,391
当期経常増減額	10,045,080	1,987,612	△ 1,692,301	10,340,391
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	10,045,080	1,987,612	△ 1,692,301	10,340,391
当期一般正味財産増減額	10,045,080	1,987,612	△ 1,692,301	10,340,391
一般正味財産期首残高	33,680,303	4,604,263	169,993,376	208,277,942
一般正味財産期末残高	43,725,383	6,591,875	168,301,075	218,618,333
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高	43,725,383	6,591,875	168,301,075	218,618,333

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

財 産 目 録

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	小口現金	手元保管	運転資金として	107,815	
	普通預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	150,019	
		中京銀行 今池支店	運転資金として	13,104	
		中央三井信託 名古屋支店 (一般)	運転資金として	396,761	
		中央三井信託 名古屋支店 (安全会)	運転資金として	1,146,964	
		ゆうちょ銀行	運転資金として	4,142,152	
		三菱東京UFJ銀行	運転資金として	2,352,332	
	定期預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	7,000,000	
		中京銀行 今池支店	運転資金として	7,262,000	
		中央三井信託銀行	運転資金として	1,309,273	
郵便振替口座	郵便振替口座	運転資金として	58,223,331		
未収金	検定試験料	検定事業の未収金	23,600		
立替金	授業補助教材	授業補助教材の立替金	5,290		
仮払金	SMBC日興証券	国債預り口座	40,000		
流動資産合計				82,172,641	
(固定資産) 基本財産	土地	本部土地 201.36㎡	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	54,716,920	
		名古屋市千種区今池3－1－3			
	特定資産	基本金	りそな銀行今池支店 定期預金	運用益を管理の財源として使用している	3,000,000
		慶弔引当資産	中京銀行今池支店 定期預金	厚生事業（慶弔）の運用資金として運用益を使用している	2,738,000
		生徒安全会基金	中央三井信託銀行名古屋支店 定期預金（安全会基金）	生徒安全会の運用資金として運用益を使用している	15,971,956
		珠算振興事業基金	中央三井信託銀行名古屋支店	公益目的保有財産であり、運用益を珠算振興事業の財源として使用している。	17,370,846
		珠算振興事業基金 （特定費用準備資金）	中央三井信託銀行名古屋支店	特定費用準備資金（公益目的）として管理	12,629,154
		会館資産取得基金 （資産取得資金）	中央三井信託銀行名古屋支店	資産取得資金（公益目的）として管理	11,160,771
		その他固定資産	建物	本部建物 409.47㎡	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。
	名古屋市千種区今池3－1－3				
	什器備品		パソコン等	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により66.7%を公益目的事業、25.8%をその他事業、7.5%を管理業務に使用している。	147,562
	固定資産合計				137,499,081
	資産合計				219,671,722
	(流動負債)	未払金	会報、合格証作成代	朝日プリント社	885,054
前受金		第36回競技大会参加費	愛知県、長野県	51,000	
預り金		源泉所得税、住民税	役員、社員	117,335	
流動負債合計				1,053,389	
固定負債合計				0	
負債合計				1,053,389	
正味財産				218,618,333	

平成 30 年度「第 37 回全日本珠算技能競技大会」について

資料をもとに本年度の競技大会概要報告。北海道から沖縄まで全国各地と海外（モンゴル）から 230 余名の強豪選手が集結して、熱戦が期待されます。なお、会場は昨年同様、交通の利便性も良い東京・代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにて、開催されます。復活した団体総合競技及び個人総合競技と種目別（読上暗算・読上算・フラッシュ暗算）競技が実施されます。

第 37 回 全日本珠算技能競技大会



開催日時 平成 30 年 7 月 30 日（月）午前 9：30
会 場 （東京）国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 ☎（03）3469-2525
後 援 文部科学省

主 催 公益社団法人 全国珠算学校連盟 ☎052-732-5051

公益社団法人 全国珠算学校連盟
平成30年度 第37回全日本珠算技能競技大会 出場選手報告状況 2018. 6. 1現在

支部名	H29 参加 人数	H29参加実数(参考)			H30 参加 人数	H30事前報告選手人数			H30出場選手報告人数			備考
		1部	2部	計		1部	2部	計	1部	2部	計	
1 北海道	16	11	5	16	16	8	8	16	10	6	16	
2 青森県												
3 岩手県	5	4	4	8	5	4	6	10	4	5	9	前年+4
4 宮城県	18	9	9	18	16	10	9	19	9	9	18	前年+2
5 秋田県												
6 福島県												
7 茨城県	11	4	4	8	11	5	6	11	3	4	7	
8 栃木県	10	3	7	10	9	4	6	10	4	6	10	
9 群馬県												
10 埼玉県	8	4	4	8	10	5	5	10	5	5	10	
11 千葉県	4	3	3	6	4	3	3	6	3	3	6	前年+2
12 東京都	10	2	6	8	9	2	7	9	4	3	7	
13 神奈川県	7	4	3	7	8	5	3	8	3	4	7	
14 山梨県												
15 長野県	4	2	7	9	4	1	4	5	1	4	5	前年+1
16 新潟県	12	6	6	12	10	5	5	10	7	10	17	前年+7
17 富山県	1				1			0				
18 石川県	32	8	8	16	33	8	8	16	8	8	16	
19 福井県												
20 岐阜県	8	0	0	0	8	3	3	6				辞退
21 静岡県	8	5	3	8	8	4	4	8	4	4	8	
22 愛知県	20	12	8	20	20	10	10	20	12	7	19	
23 三重県	3	4	4	8	2	3	4	7	3	4	7	前年+5
24 京都府												
25 大阪府	24	6	6	12	23	8	8	16	6	6	12	
26 兵庫県	19	7	8	15	18	8	8	16	3	6	9	
27 和歌山県												
28 奈良県												
29 鳥取県	16	4	4	8	15	4	4	8	4	4	8	
30 広島県	6	6	2	8	7	4	3	7	4	3	7	
31 山口県	4	4	2	6	5	3	3	6	3	3	6	前年+1
32 香川県	8	4	4	8	9	4	4	8	4	4	8	
33 福岡県	16	8	8	16	15	7	8	15	7	8	15	
34 宮崎県												
35 佐賀県	4		0	0	4			0				辞退
36 沖縄県	3	0	2	2	3	0	3	3	0	3	3	
その他												
外 国 枠	4	5	2	7	8			未定	2	1	3	モンゴル予定
合 計	280	125	119	244	280	118	132	250	113	120	233	

(支部数) (25支部6外国) (24支部6外国) (26支部6外国) (23支部6外国)

国立オリンピック記念青少年総合センター



◆競技大会会場：国際交流棟 1F レセプションホール



交通案内
Transportation guide

平成 30 年度「第 47 回集合研修会」について

今年度の集合研修会を主催する神奈川県支部 竹中支部長より次の資料をもとに、講演内容から横浜市内の観光名所など見どころ含めて、詳細にわたって報告がありました。多数のご参加をお待ちしております。

平成 30 年 5 月

会 員 各 位



公益社団法人 全国珠算学校連盟

平成 30 年度「第 47 回全国珠算学校集合研修会」ご案内

拝啓 初夏の候、会員の先生方におかれましては、いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から格別なるご高配を賜り、心よりお御礼申し上げます。さて本年の集合研修会は、神奈川県支部担当のもと国際都市として発展著しい横浜の山下公園にほど近い「ワークピア横浜」・「ホテルモントレ横浜」にて開催します。第一講は柏木照明先生（神奈川県 柏木学園高等学校学長）、第二講は内田玲子先生（神奈川県：家庭教育カウンセラーとしてご活躍中）による幼児から中高生までの生徒への接し方、育て方などをテーマにご講演をして頂きます。日頃から珠算教室で子供たちに珠算を教えている先生方にも、具体的で身近な教育手法など大変参考になる内容のお話が聞けるとおもいます。

敬具

記

ところ 「ワークピア横浜」

〒231-0023 横浜市中区山下町24-1 Tel.045-664-5252

と き 平成30年8月19日（日）＝教材展示会同時開催＝

受 付 14:00

開 講 式 14:30

第 一 講 14:40 『学ぶ力、働く力、生き抜く力』

講師 神奈川県 柏木 照明 先生

（柏木学園高等学校学長）

（ 休 憩 ）

（約20分 教材展示会をご覧ください）

第 二 講 16:10

『幼児教育と家庭教育』

講師 神奈川県 内田 玲子 先生

（家庭教育カウンセラー）

終 講 式 17:30

懇 親 会 18:00 会場「ホテルモントレ横浜」

〒231-8526 横浜市中区山下町6-1

Tel.045-661-8005



（ワークピア横浜）



（ホテルモントレ横浜）

参 加
負担金

1名 15,000円（宿泊ツイン料金・子供も同額）20,000円（宿泊シングル料金）

会員外 20,000円（宿泊ツイン料金・子供も同額）25,000円（宿泊シングル料金）

※ 研修会のみ（日帰り）3,000円／研修会・懇親会（日帰り）9,000円

申込方法

参加申込書に負担金を添えて6月20日（水）までに各支部へ提出してください。

※各支部は参加者名簿と参加料を取りまとめの上、6月29日（金）までに本部事務局宛てお送りください。

----- き り と り せ ん -----

平成30年度「第47回全国珠算学校集合研修会」参加申込書

支部名 _____ 責任者名 _____

No.	お 名 前	性 別	会員・外	負 担 金
1		男・女	会員・外	
2		男・女	会員・外	
3		男・女	会員・外	
4		男・女	会員・外	
5		男・女	会員・外	

※該当欄に○印をお付け下さい。

横浜市内観光案内マップ



学校連盟ホームページ閲覧方法について 報告

下記の資料が配布され、ホームページトップのメニューの内「申請書・報告書など」の閲覧について、会員のみ閲覧出来る様に、制限を設けることが報告されました。平成30年7月1日から実施されますので、ご注意ください。不明な点などあれば、本部事務局へお問い合わせください。なお、アクセスに必要なユーザ名・パスワードは別途ご連絡します。

公益社団法人 全国珠算学校連盟ホームページ 申請書・報告書などのダウンロードページへの 閲覧方法について

平成30年7月1日より、申請書・報告書などのダウンロードページにつきまして、会員のみが閲覧できるように制限を設けます。閲覧手順は以下をご確認ください。

1. メニューの[申請書・報告書など]をクリックすると



以下のような画面が表示されます。

※お使いのWebブラウザによって画面が異なります。

Microsoft Edge

Google Chrome

Internet Explorer 11

Fire Fox

2. ①の入力欄に [.....] と入力してください。

②の入力欄に [.....] と入力してください。

③のボタンをクリックすると

[申請書・報告書などのダウンロードページ]が表示されます。

※ページ内の各ファイルの使用法はこれまでと同じです。

平成 30 年度 第 1 回全国珠算教育団体連合会代表者会議の報告

平成 30 年 5 月 12 日（土）、東京都神田駅前エッサム神田ホールに於いて、今年度第 1 回目の代表者会議が開催されましたので、当連盟の活動に関連する部分の内容について以下ご報告します。



代表者会議出席者



代表者会議で挨拶する山中会長



代表者会議の様子

出席者

- (公社) 全国珠算教育連盟：平上一孝理事長、工藤壽和副理事長、岡久泰大副理事長、小原光治専門委員会委員長、牧野正明専門委員、高橋房雄事務局長、安達由美子事務局職員
- (公社) 全国珠算学校連盟：山中幸二会長、横須賀長次副会長、山中博詞副会長、中島えいこ専門委員、木股光雄事務局長
- (一社) 日本珠算連盟：益田明理事長、上川祐司副理事長、大貝敏次連合委員長、藤井将男専門委員、會本尚専務理事

◆ 協議の内容

(1) 平成 29 年度決算報告

本日 13:10 より会計監査実施の報告。高橋全珠連事務局長より監査の状況説明あり。

※収入 6,224,007 円／支出 2,966,679 円にて事業実施。収支差額＋ 3,257,328 円、

平成 30 年度へ繰越し。會本日珠連専務理事より監査報告の後、承認。

詳しくは別紙資料あり。平上理事長より補足説明。

(2) 平成 30 年度の活動計画と収支予算承認の件

- ・隔年で実施される「世界珠算暗算競技大会」開催の年にあたりコーチの派遣など、事業計画に盛り込まれていることなど説明。
- ・資料内容一部修正して承認。(収支予算額は前年比＋ 846 千円) 各団体の分担金は 150 万円。

(3) 平成 30 年度連合会事業の件

ア「小学校のそろばん学習」vol.7 編集・発行について（専門委員会）

- ・小原委員長より細部の説明後、各委員から担当部分の詳細説明。
- ・7/31 までに完成、8 月中に各団体を通して発送予定。

イ「連合会ホームページ更新」について（HP 検討委員会）

- ・上川委員長より経過報告。新会長の挨拶などリニューアルしている。

ウ 副教材「たのしいそろばん」利用状況について

- ・冊子表紙のカラーを児童用と教師用と色分けした（児童用が青、教師用 緑）。表紙の色を変えたことで分かり易くなったと好評。他に、ビデオマークから WEB マークに変更。
- ・平成 29 年度「たのしいそろばん」利用状況：児童用 384,940 冊、教師用 21,002 冊を配布。児童用で＋ 5,510 冊、教師用△ 1,446 冊。(たのしいそろばん申込一覧表配布)

エ 小学校ボランティア派遣事業について

- ・全国合計で 3,286 校へ派遣。(前年から微減)(ボランティア授業実施校数一覧表配布)

才 第7回世界珠算暗算競技大会の件

- ・ コーチ・・・小池博之（日本珠算連盟 新潟県）
- 選手・・・全国珠算学校連盟 杵川日向雅（三重県）
- 日本珠算連盟 金本大夢（奈良県）
- 全国珠算教育連盟 齊藤俊（青森県）

以上4名を派遣することで承認。

- ・日程：平成30年7月25日集合、7月26日羽田から出国
7月26日（インドネシア）ジャカルタ着
7月27日 ジャカルタから大会開催地バンドンへ移動
7月28日 第7回世界大会
7月29日 バンドンからジャカルタへ移動・出国
7月30日 午前 羽田着

カ 2020 年オリンピック・イヤーの珠算PRへの取組みの件

- ・東京珠算連盟に特別検討委員会が立ち上げられ、動きがあるが、当連合会としては様子を見て対応を検討する。

キ (公社) 全国学習塾協会・民間教育団体交流会等の件

- ・連合会との取組みの方向性の違いがあり、一旦白紙に戻す。今後、必要案件等が発生した場合に対応することを確認。当面は様子を見ることで留める。

(4) 報告事項

ア 林文部科学大臣表敬訪問

- ・平成29年12月14日（木）3団体代表者他が対応。

イ 教科書出版各社との懇談会

- ・平成 30 年 5 月 11 日（金）東京に於いて開催。
教科書出版社 6 社と懇談会 3 団体代表と専門委員長が対応。

ウ 各団体の活動状況について

- ・珠算連合会および各団体の報告。

エ 次回代表者会議の日程について

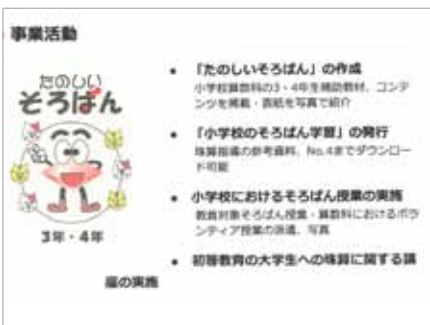
- ・平成30年11月11日(日)午後1時よりエッサム神田ホールにて開催。

以上

全国珠算教育団体連合会ホームページアドレス：<http://www.syuzan-rengo.jp>



連合会 HP（組織と事業活動）



小学校のそろばん学習 Vol.1

—平成30年度第1回珠算連合代表者会議—

小学校におけるそろばんボランティア授業実施校調査結果

平成29年4月1日～平成30年3月31日

都道府県	派遣校数											備考
	単 独				共 同						合 計	
	学校連盟	日珠連	全珠連	小 計	三団体	学校連盟 日珠連	学校連盟 全珠連	日全珠連	その他	小 計		
北海道		1	4	5						0	5	
青森県		3	10	13					1	1	14	
岩手県				0						0	0	
宮城県			14	14						0	14	
秋田県		33	3	36						0	36	
山形県		26	13	39						0	39	
福島県	54	21	12	87						0	87	
新潟県	8	19	6	33		1				1	34	
茨城県				0	159					159	159	
栃木県				0					200	200	200	4団体
群馬県			221	221						0	221	
埼玉県	4	14	52	70			9		2	11	81	
千葉県	1	24	15	40					1	1	41	
東京都				0	499					499	499	
神奈川県		7	234	241					27	27	268	
富山県		32		32						0	32	
石川県		23	7	30				24		24	54	
福井県	2			2				26		26	28	
山梨県			1	1						0	1	
長野県		1	3	4						0	4	
岐阜県				0		3			7	10	10	
静岡県			3	3				15		15	18	
愛知県	6			6		253				253	259	
三重県				0						0	0	
滋賀県		5	15	20					3	3	23	
京都府	3			3				85		85	88	
大阪府				0	167					167	167	
兵庫県		8		8				79	27	106	114	
奈良県				0				26		26	26	
和歌山県	1	3	31	35						0	35	
鳥取県			22	22						0	22	
島根県	21		6	27						0	27	
岡山県		60	51	111						0	111	
広島県				0				268		268	268	
山口県	1		2	3						0	3	
徳島県			2	2						0	2	
香川県	2		10	12						0	12	
愛媛県				0						0	0	
高知県			3	3						0	3	
福岡県		4		4						0	4	
佐賀県	2	42	9	53						0	53	
長崎県				0				7		7	7	
熊本県				0				3	3	6	6	
大分県		5	15	20				32		32	52	
宮崎県			21	21						0	21	
鹿児島県			4	4					2	2	6	
沖縄県	1		131	132						0	132	
合 計	106	331	920	1,357	825	257	9	565	273	1,929	3,286	
前年度合計	103	574	740	1,417	864	9	11	578	554	2,016	3,433	
増 減	3	△ 243	180	△ 60	△ 39	248	△ 2	△ 13	△ 281	△ 87	△ 147	

—平成 30 年度第 1 回珠算連合代表者会議—

平成29年度「たのしいそろばん」申込一覧表

平成30年3月31日現在

都道府県	児童用			教師用			平成29年度 ボランティア実施校数
	平成29年度	平成28年度末	増 減	平成29年度	平成28年度末	増 減	
北海道	20,360	20,250	110	1,212	1,210	2	5
青森			0			0	14
岩手		30	△ 30		10	△ 10	0
宮城	100		100	100		100	14
秋田			0			0	36
山形	1,510	1,550	△ 40	90	90	0	39
福島	1,000	1,000	0		100	△ 100	87
新潟	4,720	4,320	400	200	160	40	34
茨城	2,200	1,800	400	100	100	0	159
栃木	350	350	0	30	30	0	200
群馬	17,100	17,000	100	730	700	30	221
埼玉	1,300	1,320	△ 20	40	70	△ 30	81
千葉	7,980	8,180	△ 200	270	240	30	41
東京	104,200	104,000	200	7,140	7,100	40	499
神奈川	10		10			0	268
富山	1,000	2,000	△ 1,000			0	32
石川	8,280	11,780	△ 3,500	440	840	△ 400	54
福井	4,730	4,950	△ 220	250	250	0	28
山梨			0			0	1
長野			0			0	4
岐阜	17,840	20,400	△ 2,560	1,210	1,200	10	10
静岡	22,040	25,320	△ 3,280	1,130	1,310	△ 180	18
愛知	35,220	35,600	△ 380	1,310	1,250	60	259
三重	9,800	8,100	1,700	810	740	70	0
滋賀	1,450	600	850	10	10	0	23
京都	8,500	7,600	900	800	360	440	88
大阪	34,700	23,500	11,200	2,000	2,500	△ 500	167
兵庫	8,400	8,040	360		50	△ 50	114
奈良			0			0	26
和歌山	2,200	1,760	440	90	80	10	35
鳥取	1,000	1,300	△ 300	40	50	△ 10	22
島根	2,750	2,010	740	110	100	10	27
岡山	6,950	7,690	△ 740	230	550	△ 320	111
広島	19,300	18,800	500	1,100	660	440	268
山口	500		500			0	3
徳島	200	100	100	20		20	2
香川			0			0	12
愛媛	6,350	6,950	△ 600	410	450	△ 40	0
高知			0			0	3
福岡		200	△ 200		10	△ 10	4
佐賀	2,500	3,000	△ 500		90	△ 90	53
長崎	6,000	4,700	1,300	400	300	100	7
熊本			0			0	6
大分	5,100	4,500	600	200	310	△ 110	52
宮崎	1,000	1,300	△ 300	30	30	0	21
鹿児島	7,000	8,500	△ 1,500		1,000	△ 1,000	6
沖縄	11,000	11,120	△ 120	500	500	0	132
全珠学連		10	△ 10			0	
日珠連	300		300			0	
全珠連			0			0	
合 計	384,940	379,630	5,310	21,002	22,450	△ 1,448	3,286

広島県支部だより

第13回 そろばん広島チャンピオン大会

平成30年4月22日(日)開催 於：広島市西区民文化センター

主催：全国珠算学校連盟広島県支部

全国珠算学校連盟 広島県支部主催の第13回「そろばん広島チャンピオン大会」を平成30年4月22日(日)に広島市西区民文化センターに於いて開催しました。

今年のチャンピオン大会では、小学2年生から中学3年生の99名の生徒が参加し、日頃から練習してきたそろばんの技能を競い合いました。

そして13代目「そろばん広島チャンピオン」の栄冠は、木下実子さん(安田中学1年)が勝ち取りました。大会の様など、各新聞社(中国新聞、毎日新聞、西広島タイムス)が掲載しました。また、朝日新聞(5月16日)、毎日新聞(5月10・15日)、中国新聞ファミリー広島西区版裏面(6月号)等に全成績を掲載。当日の成績は、次の通りです。

第13回 そろばん広島チャンピオン大会成績

主催：全国珠算学校連盟広島県支部 開催日時：平成30年4月22日(日)

開催場所：広島市西区民文化センター(広島市西区横川新町6-1) ☎(082)234-1960

参加人数(99人)

小学2年 13人・小学3年 15人・小学4年 17人
小学5年 24人・小学6年 17人・中学 13人

個人総合 平成30年度 広島県チャンピオン 会長賞

【小学生の部】長谷川 楓(庚午小) 【中学生以上の部】大下 実子(安田中)

学年別総合競技

【2年生以下の部】

優勝 森山 拓海(原南小)

準優勝 伊場田 佳乃(庚午小)

3位 加藤 拓真(高須小)

【3年生の部】

優勝 山田 晃太郎(庚午小)

準優勝 林 敬太(庚午小)

3位 風藤 京香(上温品小)

【4年生の部】

優勝 増岡 遼人(三篠小)

準優勝 沖野 心都(古田小)

3位 小橋 史佳(高須小)

【5年生の部】

優勝 木和面 裕貴(高須小)

準優勝 脇倉 ころ(古田小)

3位 嶋山 菜々(古田小)

【6年生の部】

優勝 長谷川 楓(庚午小)

準優勝 茶谷 天寧(庚午小)

3位 上平 和泉(庚午小)

【中学生の部】

優勝 大下 実子(安田中)

準優勝 世並 紗弥(庚午中)

3位 宮川 晴樹(庚午中)

フラッシュ暗算競技

【4年生以下の部】

優勝 有本 ころ(祇園小)

準優勝 増岡 遼人(三篠小)

3位 森山 颯太(原南小)

【5年生以上の部】

優勝 大下 実子(安田中)

準優勝 三渡 陽日(府中北中)

3位 茶谷 天寧(庚午小)

全国大会出場選抜選手

【小学生の部】

長谷川 楓・茶谷 天寧・木和面 裕貴・上平 和泉

【中学生の部】

大下 実子・世並 紗弥・宮川 晴樹

全国大会会場 | 7月30日(日) 国立オリンピック記念青少年センター

全国珠算学校連盟 広島県支部

〒733-0821 広島市西区庚午北3丁目5-16

問い合わせ先 ☎(082)274-8855 担当/徳永



(低学年の部) 競技大会風景



(大会終了) お楽しみ会 (景品交換)



(低学年の部) 入賞者



お楽しみ会 (景品交換)

茨城県支部だより

第33回 茨城県珠算競技大会 優勝者一覧

主催 全国珠算学校連盟 茨城県支部
 後援 公益社団法人全国珠算学校連盟
 モンゴル算盤協会 茨城県 読売新聞

平成30年4月29日（日・昭和の日） 会場：つくば国際会議場

競技種目	部 別	入 賞 者	学年	教 室 名
個人総合競技	小学2年生以下の部	トゥグルドル・エンディリュウ・マルティン	小2	モンゴル算盤協会
	小学3年生の部	大 倉 奈緒子	小3	山中珠算学校
	小学4年生の部	村 上 秋 羽	小4	のうベル・スクール
	小学5年生の部	ハリウン・ユキタカ	小5	モンゴル算盤協会
	小学6年生の部	飯 塚 悠 喜	小6	のうベル・スクール
	中学生以上の部	バヤルバヤスガラン・バヤンムンフ	中2	モンゴル算盤協会
読上暗算競技	小学3年生以下の部	大 倉 奈緒子	小3	山中珠算学校
	小学4・5年生の部	村 上 秋 羽	小4	のうベル・スクール
	小学6年生以上の部	飯 塚 悠 喜	小6	のうベル・スクール
読上算競技	小学3年生以下の部	荒 明夏音	小3	のうベル・スクール
	小学4・5年生の部	菊 地 孝一郎	小5	のうベル・スクール
	小学6年生以上の部	沼 田 幸 弥	高1	のうベル・スクール



モンゴルからの代表選手



熱戦の様子



大会の様子

長野県だより

長野県出身・エジプト在住の珠算
を学ぶ5才の子からの暗算2段合格
の嬉しいニュースが信濃毎日
に掲載されましたので、参考まで
にご報告します。

長野出身・エジプト在住の親子

そろばんを学習
5歳で暗算2段



指導の父親現地で普及図る

島嶼小冊刊行会で、エジプトの日本大使館に転居する村山達喜さん達の
既刊物があるが、編輯陣に参じた岡田真澄太夫殿（全同族舞学校運営
主席）というは合點した。週刊にもよくらぬの合點は妙しいといふ。
「お蔭で」岡田達喜さんは現地でそろばんの普及を圖つており、慶幸の故位
取柄を通じ、我々方への恩徳を深めていゝ。

良も有難者の神也きん
は、地直利が4歳の頃から、
そろばんで足し算や引き算を
教え始めた。地直利は1日
30分ほど練習。九九を教える
と数日間で覚えてしまったと
いい。そろばんを始めて1

[illegible]

子どもの総合力育む

昔から子どもが身に付けるべき学力として言われてきた「読み、書き、そろばん」。しかし、電卓やＩＴ（情報技術）の普及で「そろばん」は押され気味だ。だが、教育の現場では必ずしもさびにあらず。昨年３月に改定された文部科学省の学習指導要領に記す「そろばん」の記述は、改定前より充実している。その理由を探ろうと、近年、急成長を遂げているというそろばん塾を訪ねた。（三浦雅典）

国も着目 教育効果

「それは、数年前のことだ。その時は、新聞に通ったけれど、計算も分からなかった。で、計算が合った時に、すゝ気持で良かった。『そろばん』以外の力も付く、自信が出るので、他の授業でもどんどん発表するようになった。」

自信高め、やる気を後押し



一心に玉をはじく青山随歩君世と
黒柳杏葉さん—東京都中央区で

東京都千代田区の中学一年、高橋香美さん（こ）は「童謡をしゃべっているうちに、玉をはじく音が好きになった。他の教科でも集中力が付いたけれど、特に算数や数学は計算が速くなった。三軒四士の

うのは、いしど式の運営会が「フィシド」の沼田配代氏に「言ひだ。」「なぜなら、そなた人は「やればできる」と自覚を肯定する気持ちをもたなくてはくれるからです」と言つた。実際、脳科学では、指をかすことと脳の発達には強く関係していることが分かつて

な力が肩に付きます」と田畑代表。青山君や高橋さんはそれを実感しているわけだ。

国もその効果に着目。小学校の旧学習指導要領では、三・四年生で「簡単な足し算引き算ができる」としていたが、昨年三月に改定された新

「計算の道具」ではあります。『子』もたちの能力を開発するツールです。そろそろ

た。そろばんは目で見て頭で考え、指先を素早く動かして答えを求める。だから「そろばんで身に付くのは計算力」だけではありません。集中力

そろばんの
教育効果に国も着目

昨年3月に公表され平成32年から改訂される文部科学省の小学校学習指導要領に記されている「そろばん」の記述は、改訂前よりも充実しています。

電卓やITの普及で押され気味のそろばんが近年、急成長しているとの記事が中日新聞に掲載されましたので、参考までにご報告します。

《編 集 後 記》

▽新年度がスタートして二ヶ月あまり、新しい環境にも慣れて学業や仕事に打ち込んでいらっしゃる方も多いと思います。新年度からそろばんを習い始めた生徒さんも、基本から一步、また一步と進み、計算が面白くなってきた頃かもしれません。スポーツや習いごとでは「始まりは楽しく、面白く。次の段階で難しさ厳しさを体験し、さらに失敗しても何度でも挑戦する意欲が持てるように」と3ステップで指導するとよいと聞いたことがあります。子どもたちがそろばんに一生懸命打ち込み、かけがえのない学びを将来に活かすことができるよう、指導に取り組みたいものです。

6月3日(日)に第57回通常総会が行われ、各議案が無事承認されました。

山中前会長のもと様々な面で改革がおこなわれ連盟の安定運営への礎を築くことができたことが資料から読み取ることができます。山中前会長本当にお疲れ様でした。

そして今号には新会長に就任された吉田会長をはじめとした新役員と支部長の御名前が紹介されています。皆様と協力し合いながら連盟の益々の発展に向かって邁進されることと思います。

7月30日(月)に第37回全日本珠算技能競技大会が東京の代々木で、8月19日(日)には第47回全国珠算学校集合研修会が神奈川の横浜で開催されます。競技大会では心地よい緊張感の漂う中、そろばんに一生懸命に向き合う選手の姿をみることができます。集合研修会では日々の授業に活かすことができる講座と全国の先生方との交流が待っています。ぜひスケジュールを調整されて連盟の行事に参加されてみてはいかがでしょうか。(広報委員長 木谷晋也)

▽新年度がスタートして、6月の決算総会も滞りなく実施されました。総会では、役員の改選に伴い、山中前会長を引き継ぐ形で、吉田新会長の体制が発表されました。

これまで、山中前会長のもと、様々な改革や新規の行事などが実行に移され、大きな成果を上げ、連盟の財務状況など改善されて来ております。山中幸二先生、本当にお疲れ様でした。

総会の席では、吉田新会長から今後とも新体制の下で、学校連盟をますます発展させるために、本部・支部・会員の先生方と共に助け合いながら、更にもう1歩2歩と改革を進めて行きたいとのご挨拶がありました。事務局一同、吉田会長の新体制の下、平成30年度の各種行事のほか、今後の事業活動が会員の先生方にとって、充実した実り多いものとなります様、全力で取り組んで参りますので、これからも会員の皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

(本部事務局 木股)

会 報 第277号

発行日 平成30年6月30日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<http://shuzan-gakko.com/>

E-mail: info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 木 谷 晋 也

